

## 東通村漁業連合研究会「スルメイカ漁況の見通しに係る研修会」を開催

5月21日（木）、村体育館において、村漁業連合研究会（川口浩会長）主催による「平成27年度スルメイカ漁況の見通しに係る研修会」が行われました。

45名が参加した今回の研修会では、講師の地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所 漁場環境部 主任研究員 今村豊氏（写真上）から近年の漁獲動向や水温分布に基づく漁況の見通しについて講演がなされました。

今村主任研究員によると、本県周辺における漁況の見通しは、「日本海及び津軽海峡、太平洋共に前年を上回る漁獲が予測されるが、水温の動向に注視していく必要がある。」とのことでした。

参加者は「前年を上回る」という予測に安堵の表情を見せながらも、真剣に耳を傾けていました。



## 阿部き江さん 満100歳顕彰式

東通村尻労に在住の阿部き江さんが、5月18日で満百歳の誕生日を迎えられ、5月18日に自宅において、越善靖夫村長から長寿を称える顕彰状と100歳祝金（100万円）が贈られました。

贈呈後、越善靖夫村長から、「き江さんは、毎日、好き嫌いなく食事をされていると聞きました。それが、長寿の一番の秘訣だと思いますので、これからも元気で日本を代表するような長寿になれますように」とお祝いの言葉がありました。

満100歳の顕彰制度は、平成6年に条例が制定され、以来、村では22人目となります。

き江さんは、大正4年5月18日に尻労に生まれ、猿ヶ森の阿部好美さんと結婚、11人の子宝に恵まれ、たくさんのお孫さん曾孫さんに恵まれました。

現在、き江さんは、娘さんと楽しく幸せに過ごしております。今回の顕彰に際し、家族や親戚の方の祝福を受け、終始満面の笑顔でうなずいておりました。

これからも健康で長生きしてください。おめでとうございます。



## ご協力ありがとうございます！

5月24日（日）、白糠婦人会の皆さまと、東通バレーボールクラブ所属の白糠ソフトバレークラブ・老部マリーンズの皆さまが、旧南部中学校周辺の草取りやゴミ拾い、体育館の清掃をボランティアで行っていただきました。

旧南部中学校は住民の皆さんの体育活動の場として開放しています。今回、ボランティア清掃を行っていただいたことで、引き続き、住民のみなさんに気持ちよくご使用いただくことができます。清掃をしていただいた皆さん、本当にありがとうございました。